

県計画における目標項目及び進捗状況（精神保健福祉関係部分抜粋）

◎ **いわて県民計画（2019～2028：10か年）政策推進プラン**

I 健康・余暇

政策項目 1：生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります

[いわて幸福関連指標]

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R 4)	年度目標値 (R 3)	実績値 (R 3)	達成度
自殺者数 〔対10万人当たり〕	人	21.0	16.0	17.0	16.2	A

< 具体的推進方策② > こころの健康づくりの推進

[具体的推進方策指標]

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R 4)	年度目標値 (R 3)	実績値 (R 3)	達成度
岩手県精神保健福祉大会 参加者数〔累計〕	人	566	1,266	636	—	—

※ 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため書面開催（大会記念誌の発行）としたことから、大会参加者数の実績値がなく、達成度が判定できなかったもの。

指標名	単位	現状値 (R 2)	計画目標値 (R 4)	年度目標値 (R 3)	実績値 (R 3)	達成度
精神保健基礎研修参加者 数〔オンライン含〕〔累計〕	人	136	280	210	244	A

< 具体的推進方策③ > 自殺対策の推進

[具体的な推進方策指標]

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R 4)	年度目標値 (R 3)	実績値 (R 3)	達成度
自殺予防の担い手養成研 修受講者数〔累計〕	人	1,279	5,200	3,900	3,690	B

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R 4)	年度目標値 (R 3)	実績値 (R 3)	達成度
県内市町村における包括 的な自殺対策プログラムの 実践率	%	89.3	94	96	95	B

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R 4)	年度目標値 (R 3)	実績値 (R 3)	達成度
自殺対策に取り組む市町 村・民間団体への支援件 数	件	167	228	216	209	B

【出典】政策評価レポート 2022(令和4年11月 岩手県)

参考：達成度の判定区分

令和3年度の目標値に対する達成率（％）に応じて下表のとおり判定。

達成度	達成【A】	概ね達成【B】	やや遅れ【C】	遅れ【D】
達成率	100％以上	80～100％未満	60～80％未満	60％未満

[目標達成率の計算式]

通常の指標（H29 現状値から数値を上げる目標の場合）

$$(R3 \text{ 実績値} - H29 \text{ 現状値}) / (R3 \text{ 目標値} - H29 \text{ 現状値}) \times 100$$

マイナス指標（H29 現状値から数値を下げる目標の場合）

$$(H29 \text{ 現状値} - R3 \text{ 実績値}) / (H29 \text{ 現状値} - R3 \text{ 目標値}) \times 100$$

◎ **第6期岩手県障がい福祉計画（2021～2023：3か年）**

2 **精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築**

【最終年度で目標を設定しているもの】

項目	基準値 (R1)	参考実績 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R5)	達成率
精神障がい者の精神病床から退院後1年以内の地域における平均生活日数（日）	—	—	—	316	—
精神病床における1年以上の長期在院者数(65歳以上)（人）	1,154	1,155	1,163	1,012	—
精神病床における1年以上の長期在院者数(65歳未満)（人）	892	820	751	910	—
入院後3か月時点の退院率（％）	63.2	集計中	集計中	69.0	—
入院後6か月時点の退院率（％）	81.7	集計中	集計中	86.0	—
入院後1年時点の退院率（％）	90.0	集計中	集計中	92.0	—

【出典】精神保健福祉資料（630調査）

【単年度で目標を設定しているもの】

項目	参考実績 (R2)	計画値 (R3)	実績値 (R3)	目標値 (R5)	評価 (R3)
保健・医療及び福祉関係者による協議の場の開催回数及び参加者数	—	48	58	63	A
	—	358	552	516	A
保健・医療及び福祉関係者による協議の場における目標設定及び評価実施回数	—	23	17	34	C
精神障がい者の地域移行支援	—	22	11	32	D
精神障がい者の地域定着支援	—	20	2	30	D
精神障がい者の共同生活援助	—	406	397	438	B
精神障がい者の自立生活援助	—	15	6	28	D
精神病床における退院患者の退院後の行先の把握	—	200	343	200	A

【出典】障がい保健福祉課調べ（市町村への照会）

◎ 岩手県保健医療計画（2018-2023：6か年）

⑤ 精神疾患の医療体制

1 施策の方向性と数値目標の達成状況

施策の方向性	精神科医療機関や医療・福祉等の関係機関が連携しながら、患者に対する適切な医療に併せて、患者及び家族等に対する必要な生活支援等が提供される体制づくりを推進し、精神疾患を発症しても地域や社会で安心して生活できるよう、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を図ります。
--------	---

目標項目		現状値 2017(H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	進捗 状況※	目標値 2023(R5)
(a) 精神病床における慢性期入院患者数 (慢性期：12ヶ月以上)	65歳以上	②⑥ 1,142人	1,131人	1,154人	1,155人	1,163人	▲	986人
	65歳未満	②⑥ 1,207人	902人	892人	820人	751人	◎	851人
(b) 精神病床における入院後1年時点の退院率		②⑦ 90.3%	87.6%	集計中	集計中	集計中	—	91.0%
(c) 精神科救急受診者のうち入院を要しなかった者の割合		②⑧ 75.6%	75.6%	72.2%	67.8%	65.3%	◎	74.0%
(d) 退院後の精神障がい者の地域平均生活日数		②⑧ 309日	—	—	集計中	集計中	—	316日
(e) アルコール依存に対応する専門医療機関数		②⑩ 0	—	—	0	0	▲	1機関
(f) ギャンブル依存症に対応する専門医療機関数		②⑩ 0	—	—	0	0	▲	1機関

※ ◎：目標達成、○：概ね計画通り、▲：遅れ気味、×：大幅な遅れ

【出典】

(a)：精神保健福祉資料（630調査）

(b)：NDB（レセプト情報・特定検診等情報データベース）分析データ付表

(c)：精神科救急医療体制整備事業年報

(d)：厚労科研費「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究」

(e), (f)：障がい保健福祉課調べ

◎ 岩手県アルコール健康障害対策推進計画（2018～2022：5か年）

令和4年度までの目標

項目	進捗状況	目標（R4）
(1) 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	「県民生活実態調査」がコロナの影響で延期され、令和4年度に実施されたことから、調査結果の公表を待って達成状況を確認することとなるもの。	男性 13.0%、女性 6.4%まで減少させる
(2) 地域における相談拠点	令和2年度に精神保健福祉センターを指定済み。	1か所以上
(3) アルコール依存症に対する適切な医療を提供することができる専門医療機関	令和4年度中に1か所以上指定する方向で調整中	1か所以上
(4) アルコール健康障害を有する人等やその家族による自助グループの参加者数	理解促進や普及啓発のためのイベントの開催等により、アルコール健康障害に対する理解を深める機会を提供するとともに、自助グループとの連携を図っている。	増加させる

◎ 岩手県ギャンブル等依存症対策推進計画（2021～2023：3か年）

令和5年度までの目標

基本的方向性	指標	現状（R2）	実績（R3）	見込み（R4）	目標（R5）
正しい知識の普及や不適切なギャンブル等を防止する取組の推進	普及啓発イベント実施回数	0回	0回	1回	1回以上
誰もが相談できる相談場所と必要な支援につなげる相談支援体制の充実	民間団体と連携した新たな相談窓口の設置数※	0回	0回	0回	1か所
医療における質の向上と連携の促進	専門医療機関の選定数	0機関	0機関	1機関	1機関
ギャンブル等依存症者が円滑に回復、社会復帰するための取組の推進	自助グループ等との連携による研修会等の開催回数	0回	0回	1回	1回以上

※ 自助グループ会員による相談会や、信用保証協会と連携した相談窓口設置を想定